

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 桜木荘

目標達成計画書

作成日: 平成 31 年 4 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員の頑張り、利用者との信頼関係を築きながら日常の介護サービスに取り組んでいるが、これからのグループホームを担う若手の職員の確保と育成に取り組んでいく。	職員の経験や習熟度、意欲に応じて外部研修への参加を促し、一人ひとりの介護技術の向上と意識の高揚を図り、資格取得に向けてのバックアップ体制の整備にも取り組み、職員が向上心を持って働けるよう環境を整えていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	夜間、夜勤者1名で9名の利用者を安全に避難誘導できる体制を築いていく。	職員が利用者役になり、夜勤者が避難場所に誘導する訓練を何度も繰り返し、目標タイムを決めて達成できるよう取り組み、夜勤者が自信を持って夜勤ができる体制を築いていく。また、非常食、飲料水等の準備も進めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。